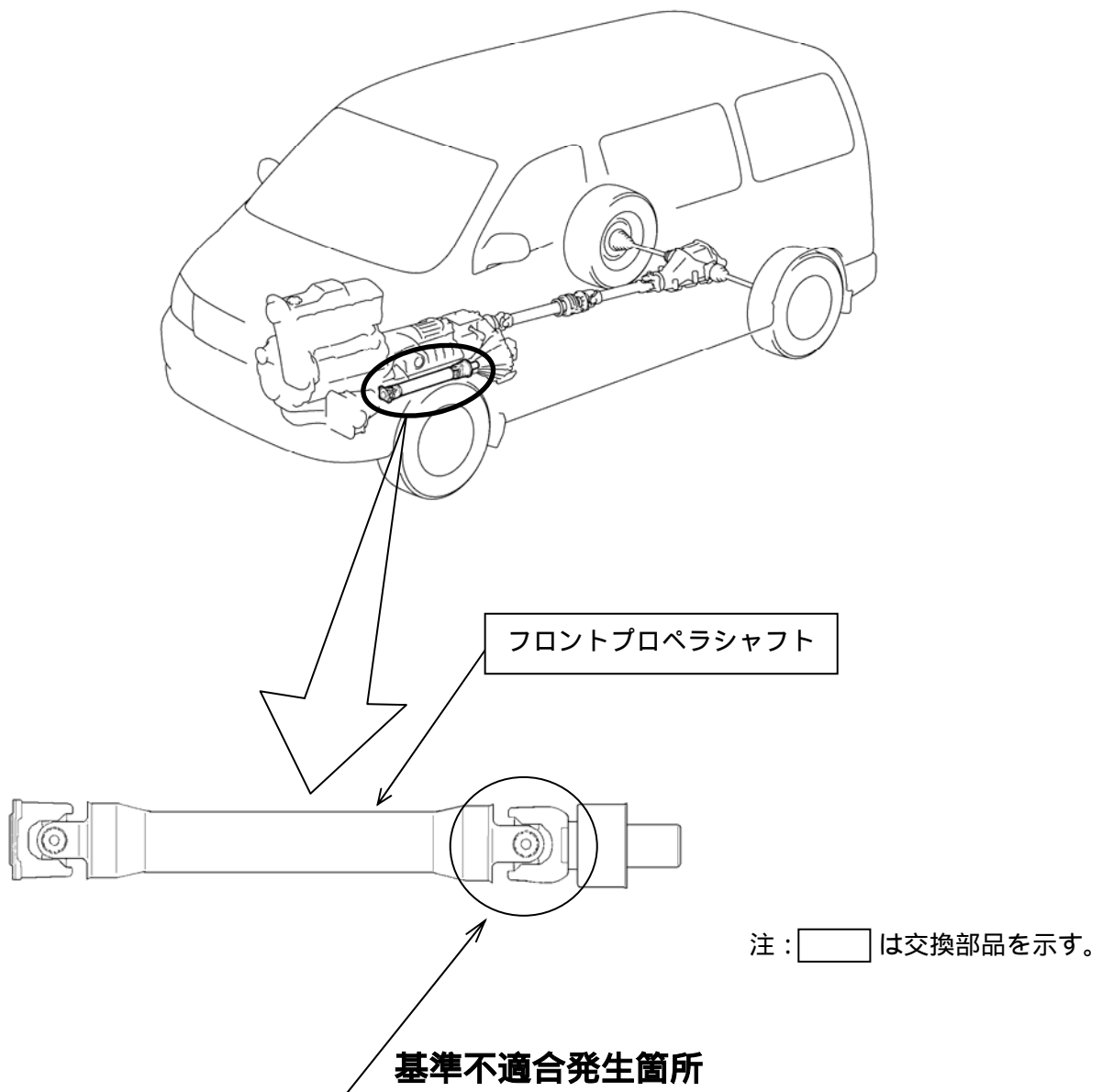


改善箇所説明図



4輪駆動車の前輪駆動用フロントプロペラシャフトにおいて、トランスファ側のユニバーサルジョイント部に対する熱対策が不足していたため、高速走行や登坂走行等の高負荷走行により当該部の温度が上昇した際、グリースの潤滑性の低下が早まるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ジョイント部の摩耗が進んでガタや異音を生じ、最悪の場合、当該ジョイント部が破損して走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、グリースの耐熱性を向上したプロペラシャフトに交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内のネームプレート上部に黄色ペイントを塗布する。